

全国ネットワーク化事業 平成28年度COC/COC+全国シンポジウム 地方創生と大学

参加無料
申込締切
2月24日
(定員500名)

平成25年度以降、COC事業による大学と地域との協働や協議の場が各地域で創出され始める一方で、現場においては日々新たな課題が生まれており、大学の地域連携コーディネーター等も、日々、対応力の向上が求められている。地域課題への対応において、各種の先進技術は最も期待される新たな解決の手段になると予想される。先進技術の活用が今後の地方における雇用創出のキーファクターとなりうるものであり、地方創生に対して高等研究機関である大学が果たす重要な役割である。本シンポジウムでは、先進技術の社会実装を通じた雇用創出のための課題および求められる人材育成について議論する。

2017年 3月6日(月)～7日(火)

第1日目 3月6日(月) 12:35～18:10 (開場12:00より) ザ クラウンパレス新阪急高知「花の間」
(高知市本町4丁目2-50)
第2日目 3月7日(火) 9:00～13:35 (開場8:30より) 高知商工会館「光の間」
(高知市本町1丁目6-24)

■特別講演

「地方から創生する我が国の未来」

衆議院議員
(前地方創生担当大臣)

石破 茂 氏
(予定)



■基調講演

「日本の課題 - デフレ脱却と地方創生 -
(コマツは日本の縮図)」

株式会社小松製作所 相談役

坂根 正弘 氏



■基調討論 「先進技術と地方創生」

社会技術研究開発センター センター長
高知県産業振興センター(ものづくり地産地消・外商センター)

株式会社Nextremer 代表取締役CEO

岩瀬 公一 氏

技術統括 渡部 正二 氏

向井 永浩 氏

■ポスターセッション

■事例報告

■COC/COC+ランチョンミーティング

【主催】高知大学 【共催(予定)】高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学、高知県
【後援(予定)】総務省、高知労働局、高知市、高知県市長会、高知県町村会、高知県産業振興センター、高知県観光コンベンション協会、高知県経営者協会、土佐経済同友会、
高知県工業会、高知県中小企業家同友会、高知県商工会議所連合会、高知県商工会連合会、高知県中小企業団体中央会、(株)高知銀行、(株)四国銀行、
一般社団法人高知県情報産業協会、高知県社会福祉協議会、放送大学高知学習センター、NHK高知放送局、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、高知ケーブルテレビ(株)、(株)FM高知、
高知新聞社・RKC高知放送、朝日新聞高知総局、産経新聞社高知支局、日本経済新聞社高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局

申し込み方法 右に掲載の申込フォームに必要事項を入力ください。 <http://www.kochi-cocplus.jp/>

問い合わせ先 高知大学地域連携推進センター 地方創生推進室 TEL:088-844-8293 E-mail:kt10@kochi-u.ac.jp

プログラム 第1部

3月6日

- 12:35 開会 挨拶 高知大学学長 脇口 宏
- 12:40 開催地 挨拶
- 12:45 文部科学省 挨拶
- 13:00 特別講演「地方から創生する我が国の未来」
衆議院議員（前地方創生担当大臣） 石破 茂 氏（予定）
- 13:40 基調講演「日本の課題 ―デフレ脱却と地方創生―（コマツは日本の縮図）」
株式会社小松製作所 相談役 坂根 正弘 氏
- 14:55 基調討論「先進技術と地方創生」
ファシリテーター：高知大学副学長、地域連携推進センター長 受田 浩之
パネリスト：社会技術研究開発センター センター長 岩瀬 公一 氏
高知県産業振興センター(ものづくり地産地消・外商センター) 技術統括 渡部 正二 氏
株式会社Nextremer 代表取締役CEO 向井 永浩 氏
- 17:10 ポスターセッション
- 18:20 情報交換会（希望者のみ・会場「蘭の間」）
※参加費：5,000円

ザ クラウンパレス新阪急高知

高知商工会館

- 9:00 第2部 開会
- 9:05 事例報告「COC事業の成果について」
・富山県立大学 地域協働支援室 COC統括コーディネーター 奥田 實 氏
・宮崎大学 副学長(産学・地域連携担当) 兼 みやだいCOC推進室長 國武 久登 氏
・岐阜大学 地域協学センター 特任助教 塚本 明日香 氏
・高知大学 地域連携推進センター 地域コーディネーター 赤池 慎吾、大崎 優、
岡村 健志、梶 英樹
- 12:10 COC/COC+ランチョンミーティング（希望者のみ・会場「寿の間」ほか）
※参加費：2,000円
全国でCOCおよびCOC+事業に大学等が取り組み始め、発展的に事業が移行しているが、その過程で各大学が直面する課題も多い。このランチョンミーティングでは実務者が抱える課題や悩みについて、具体的な内容や対応を自由に意見交換することを目的とする。
立食形式でテーブルごとにテーマを設定し、参加者が自由に希望のテーブルを行き来し議論する。テーマに基づく課題は参加者から事前に収集し、この場で共有する。
【テーマ】「学生の地元定着」「地域における雇用創出」「COC事業の補助期間終了後の継続」「学生の地域活動（正課・課外）」「地域におけるCOC/COC+を通じた産学連携」
- 13:30 閉会 挨拶
高知大学理事（総務・国際・地域担当） 櫻井 克年

第2部 3月7日

